

領収書その他の助成対象経費の支払状況が確認できる書類 必要記載事項について

原則として、フリースクール等から発行された書類（領収書等）をご用意ください。必要記載事項が全て記載されている必要がありますのでご注意ください。

記載例

※ 1 ~ 5 が全て記載されている書類であれば、様式は任意です。

領収書（見本） 発行日（受領日）：
令和6年4月9日

1 葛飾 太郎 様 4 5

2 ￥110,000-（うち消費税額￥10,000-）
ただし、葛飾 花子様「かつしかフリースクール」の利用料
（令和6年4月～6月利用分）として上記正に領収いたしました。

3 学校法人 ○○○○
東京都葛飾区○○○
TEL：03-9876-0000
登録番号：○○○○○○

内訳（税込）
4月分：利用料25,000円、施設維持費1,000円
5月分：利用料40,000円、施設維持費2,000円
6月分：利用料40,000円、施設維持費2,000円

助成対象金額

必要記載事項

1	支払者氏名	・申請者氏名と一致している必要があります。
2	支払目的	・申請児童・生徒に対するフリースクール等の利用料であることが記載されている必要があります。また、 <u>利用月の記載</u> も必要です。
3	支払先	・在籍しているフリースクール等の施設名の記載が必要です。また、利用料の受領者である施設運営者の名称も必要です。 ※押印の有無は問いません。
4	支払金額	・利用料以外の金額が含まれている場合は、 <u>利用料が特定できる内訳</u> が記載されているかご確認ください（ <u>助成金の対象は利用料のみ</u> です）。 ・複数月で1枚の領収書の場合は、 <u>月ごとの内訳</u> を記載してください。
5	支払日	・令和6年4月1日～令和7年3月31日の日付であることを確認してください。 ・発行日が支払日でない場合は、別途利用料を受領した日を記載してください。

注）既に発行された領収書のみで、上記5つの内容が全て確認できない場合は、不足内容を証明する書類をフリースクール等に作成いただき、併せて提出してください（既にフリースクール等が発行している他の書類で不足内容を証明できる場合は、その書類で代用可能な場合がありますので、教育総務課までお問合せください）。

※この場合もフリースクール等による押印の有無は問いません。

領収書その他の助成対象経費の支払状況が確認できる書類 注意事項について

領収書等の発行期間

- 原則として、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの日付であることが必要です。
- ただし、令和6年3月1日から令和6年3月31日までの間に、令和6年度の利用料を前払いでお支払いされている場合についても、助成の対象といたします。

申請者と領収書等の宛先が異なる場合の取扱い

- 領収書等の宛先は、申請者の方である必要があります。
- 領収書等の宛先が申請者の方でない場合、1ページ目の「必要記載事項」1から5（支払者氏名、支払目的、支払先、支払金額、支払日）が全て記載された「証明書※」を申請者の方からフリースクール等に依頼していただき、領収書と一緒に提出してください。
※フリースクール等の任意様式で構いません。なお、フリースクール等による押印の有無は問いません。

申請者と振込先の口座名義人が異なる場合の取扱い

- 口座名義人は申請者（申請者個人名義の口座）と一致している必要があります。

口座引き落としやクレジットカード払いの場合の取扱い

- 口座引き落としやクレジットカード払いの場合も、1ページの「必要記載事項」1から5（支払者氏名、支払目的、支払先、支払金額、支払日）が全て記載されていれば、銀行やカード会社の利用明細等が利用可能です。情報が不足する場合は、1ページ下部の注と同様に、不足内容を証明する書類を併せて提出してください。
- なお、令和7年3月分の利用料については、令和7年3月31日までにお支払いを完了（引き落とし等の場合は引き落としが完了）していただく必要がありますので、ご注意ください。